

広場等のベンチ整備について

建物施設委員長 山口 美幸

建物施設委員会より、昨年度からの2年計画による広場等のベンチ整備が完了したことをご報告いたします。

1. ベンチ整備の基本方針

- (1) 寿命や維持管理、見栄え等を考え、木製から樹脂製のベンチへ変更する。
- (2) 全体のベンチ数は現状より増やさない。残置しているベンチのうち、将来汚損・破損した場合には撤去を予定している。
- (3) 背もたれ型のベンチへの要望が多かったが、安全性を重視することにし、背もたれなしを多くする。

2. ベンチ整備の方向性

(1) 移設

以前のものを撤去し新しいものに取替、人の動線に配慮した設置位置に移動。

なお、座面のみ取替補修を検討したベンチもありましたが規格外特注品扱いになり、取替の方が安価と判断しました。

(2) 撤去（廃棄）

- ① 汚損・破損しているもの。
- ② 生活動線から大きく外れている、蚊の発生等周囲環境により利用頻度が低いもの。

(3) 新設

3. ベンチ整備の場所

- (1) せせらぎの道（移設）
- (2) 鐘の鳴る広場（移設）
- (3) A・B・C棟（取替）
- (4) D棟（新設）
- (5) くまさん広場（撤去と取替）
- (6) カメさん広場（撤去と取替）
- (7) 未来の広場・希望の広場（撤去と修繕）
- (8) テニスコート沿い（新設）
- (9) CIハイツ敷地側のバス停（新設）

計画分は完了しましたが、これからも整備等をその都度検討していきますので、ご意見・ご要望がありましたら管理センターまでお知らせください。



せせらぎの道ベンチ



B棟前ベンチ



CIハイツ敷地側のバス停ベンチ